

等々力緑地再編整備事業の推進に向けた今後の取組方針（案）に対して
 寄せられた御意見の内訳

1 「4等々力緑地再編整備事業の推進に向けた今後の取組方針（案）」に関すること（16件）

No	意見の要旨	意見の要旨（内訳）
1	台風19号による被害を踏まえ、防災・減災の視点からの等々力緑地の役割を取り入れたほうが良い。 （同趣旨ほか1件）	<ul style="list-style-type: none"> ・台風19号による被害を踏まえ、防災・減災の視点からの等々力緑地の役割を取り入れたほうが良い。 ・災害対策についても新たな構想の中に取り入れて欲しい。
2	既存計画の策定時から状況が変わってきていることから等々力緑地再編整備実施計画を改定することについては、賛成である。	<ul style="list-style-type: none"> ・既存計画の策定時から状況が変わってきていることから等々力緑地再編整備実施計画を改定することについては、賛成である。
3	取組方針（案）には提案者の立場について明確な記載がなく、協力した後に入札により事業者が選定されるとしているが、提案者である東急株式会社との間で事業内容等に係る協議が調った場合、随意契約を保証する旨の協定を締結すべきである。	<ul style="list-style-type: none"> ・取組方針（案）には提案者の立場について明確な記載がなく、協力した後に入札により事業者が選定されるとしているが、提案者である東急株式会社との間で事業内容等に係る協議が調った場合、随意契約を保証する旨の協定を締結すべきである。
4	近隣住民との関わりが示されていないため、「近隣住民の理解を得られるよう計画する（近隣住民との共生）」を追記すべきである。 （同趣旨ほか2件）	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣住民との関わりが示されていないため、「近隣住民の理解を得られるよう計画する（近隣住民との共生）」を追記すべきである。 ・より良い公園にするため、「4今後の取組方針（案）」の中に、長年住んでいる利用者が目を光らせる視点となる「公園近隣の住民との共生」を加えて欲しい。（2件）
5	都市の大型公園は身近に自然に触れあえる場所、心静かにリラックスできる場所として整備すべきであり、取組方針に都市の緑地の視点が欠落している。	<ul style="list-style-type: none"> ・都市の大型公園は身近に自然に触れあえる場所、心静かにリラックスできる場所として整備すべきであり、取組方針に都市の緑地の視点が欠落している。

6	<p>周辺町会代表者を「等々力緑地再編整備計画推進委員会」の構成員に加えて欲しい。 (同趣旨ほか5件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「等々力緑地再編整備実施計画」の改定に当たる、「等々力緑地再編整備計画推進委員会」には、公園の将来に責任ある意見を言える、等々力を含む近隣町民の代表者を加えて欲しい。(5件) ・「等々力緑地再編整備計画推進委員会」に、「等々力町内会住民」の人員枠を設けて欲しい。
7	<p>4つの検討組織が挙げられているが、どの組織がどの検討事項を担うのか。また、取りまとめはどのように行うのか。 (同趣旨ほか1件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・取組方針(案)では、(2)今後の検討事項として4項目が挙げられている。また、(3)今後の検討体制として4つの検討組織が挙げられてるが、どの検討事項をどの検討組織が検討するのか。 ・(3)今後の検討体制として4つの検討組織が示されているが、複数の検討組織で検討する場合は、どうやって取り纏めていくのか。

2 民間提案に関連するもの(53件)

No	意見の要旨	意見の要旨(内訳)
8	<p>東急株式会社からの民間提案は、民間ならではの経験、ノウハウを活用し等々力の魅力を高め、川崎の価値を高める事業であり、地域活性化につながると考えられるため、東急株式会社の提案に賛成する。 (同趣旨ほか12件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東急株式会社に緑地全体の整備を協力してもらえらば、武蔵小杉駅周辺の再開発事業にも東急株式会社が関わっているため、街と一体化した提案も期待でき、非常に魅力的なものになると思う。 ・等々力緑地の中央グラウンドの敷地は以前は東急グラウンドだったという縁もあり、東急株式会社の提案を採用して任せることにまったく違和感はない。とにかく早く進めて欲しい。 ・東急株式会社の提案にあった、等々力陸上競技場のサイド、バックスタンドの整備に市民ミュージアムの機能などを盛り込む案に賛成である。(4件) ・東急株式会社からの民間提案は、民間ならではの経験、ノウハウを活用し等々力の魅力を高め、川崎の価値を高める事業であり、地域活性化につながる。(2件) ・東急株式会社の提案に概ね同意できる。民間提案にあった、陸上競技場のサイド・バックスタンドの全面改築は、早急にまとめて最優先にて実現して欲しい。 ・民間提案にある、商業店舗はどのような業態の出店となるのか、非常に楽しみであり、公園やスポーツとの様々な相乗効果が期待できると感じる。 ・民間提案の実現にあたっては、利用料金の高騰による市民利用減少への配慮や周辺住民への理解に努め

		<p>て欲しい。(2件)</p> <ul style="list-style-type: none"> 等々力陸上競技場にミュージアム等の機能を内包させる提案内容は、スポーツ興行のない日の利用者数・利用率の向上や避難所機能の面から見ても素晴らしいと思うので是非とも採用して欲しい。
9	<p>等々力陸上競技場（サイドバックスタンド）の全面改築、他の公共施設との複合化をして欲しい。 (同趣旨ほか7件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 等々力陸上競技場は、カフェや映画館、ショッピングモールが併設した、ヨーロッパで主流の多機能複合型スタジアムのような、サッカーの試合がない日でも人が集まる施設にして欲しい。(3件) 等々力陸上競技場に、サッカー・バスケットチームの記念品展示コーナー、ジム・プール施設、スポーツ医療施設の併設も検討して欲しい。 等々力陸上競技場のバックスタンドには、市民ミュージアムのほか室内プールもあるとより市民の利用頻度が高まるように思う。 民間提案にある、等々力陸上競技場のサイドバックスタンドの全面改築は、たいへん好ましい。フロンターレのホームとして、立派なサイドバックスタンドに生まれ変わって欲しい。 等々力陸上競技場のサイドスタンド・バックスタンドは、試合時の安全面の確保の観点から、全面改築が必要だと考える。目先の費用抑制ではなく、市民が安心して安全に永く利用できる施設の整備を希望する。 等々力陸上競技場について、全面改築には賛成だが、複合施設とすることで、市民ミュージアム、公文書館や会館とどろきが、現在よりも狭くなることが懸念される。陸上競技場という建物であり、体育室などの運動施設との複合化が自然な形で使いやすいと思う。
10	<p>個別公園施設（ランニングコース・園路、釣り池、プール）の整備をして欲しい。 (同趣旨ほか13件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 釣り池については、規模を縮小して、子どもの親水施設を整えて欲しい。(3件) 釣り堀は、多摩川など、他に移せばよいのではないかな。 釣り池は無駄に大きいと思うので、一部を埋め立て、楽しめる何かを作ることを考えて、今の状態の等々力では応えきれてないニーズに応える場所を作って欲しい。 民間提案の内容として、「釣り池の再整備」とある

		<p>が、この池の価値を認識し、プールをつくるために池を埋めないようにして欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プールは無くさずに復活させて欲しい。 ・室内型の健康重視なプールではなく、子供も大人も低料金で楽しめるようなプールを整備して欲しい。 ・民間提案の内容として、「園路とランニングコースを新設」とあるが、そのために樹木が減るのであれば、新しく園路をつくる必要はない。 ・公文書館や会館とどろきの跡地の集客施設に期待。 ・民間提案にある、ランニングコースを中心とした安全に施設を利用できる環境が整うことで公園全体の活性化が期待できると感じる。(2件) ・民間提案にある市民利用の体育館は必須。規模は興行専用のとどろきアリーナの内容を踏まえ検討する必要があるが、既存の居室や機能、規模はそのまま残すべき。 ・市民ミュージアムは、利用に不便なところがあるため、緑地内で最も駅やバス停に近い場所に、多様な市民が利用する商業施設と複合化する形で配置すべき。
11	<p>民間収益施設（興行アリーナ民設民営、R&D、商業施設）の整備をして欲しい。 (同趣旨ほか6件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・とどろきアリーナについては、バスケやバレー等のホームゲームのみならず、コンサートや展示会の集客が見込める新アリーナは最大限の規模にするべき。(2件) ・とどろきアリーナは、観客動員数の増加が見込まれるプロバスケの試合がある一方で、大きな観客席の必要がない一般の利用が多く、利用率が飽和状態に達している中で、同じ施設で行うことには無理があるため、民間提案で示された、興行専用アリーナとして体育室を別に作るのは必要な処置と思う。 ・これまで、市民利用の他、興行ではない大規模な大会をとどろきアリーナで開催しており、民設民営化に際し、その機能が他の公共施設で代替できるか検討すべきである。 ・稼げる公共施設という先進的かつ今後のモデルケースとなり得るアリーナの構築を目指すべきである。 ・R&D施設は、溝の口KSP、小島新田キングスカイフロントがあるので、等々力に必要ない。 ・商業系店舗については、等々力緑地らしさでコーディネートされた商業施設になるようなテナントのリ

		ーシングにして欲しい。
12	民間提案の内容は、財政的に実現可能か。	・民間提案の内容は、財政的に実現可能か。
13	市民ミュージアムの再整備に当たり、市の文化振興施策の方向性が明確でない。	・市民ミュージアムの再整備に当たり、市の文化振興施策の方向性が明確でない。
14	等々力陸上競技場の複合化に当たり、市民ミュージアムの設備や運用体制（学芸員）などの充実を図って欲しい等。 (同趣旨ほか4件)	<ul style="list-style-type: none"> ・民間提案にある複合施設において、市民ミュージアムは、被災しなかった収蔵品の収蔵とともに、被災品の修復を継続できる機能を持つ施設となるよう、写真、フィルム・映像、ビデオ・DVD・ライブラリー、ポスター・版画部門、漫画部門の機能の充実とともに、専門学芸員を雇用して、施設を運営して欲しい。 ・メディア芸術の分野を中心に収蔵品の保存と活動を主とした市民ミュージアムとは別に、歴史、考古、民俗、地域の美術文芸、市美展のコレクションは、「川崎市立博物館」を計画し、分割した方が良い。 ・市民ミュージアムについては、300人収容の4Kデジタルシネマの機能を備えた映画館や50人収容のデジタル対応の機能を備えたミニホールの他、上層階の収蔵庫、保存修復室、カフェ、レストランなどを整備して欲しい。 ・市民ミュージアムについては、事業計画の立案と運営のために各分野の専門家を委員とする構想委員会を設立して欲しい。 ・市民ミュージアムの複合化にあたり、その理由やメリット、既存の条例との整合性、運営手法（指定管理者を前提としているのか）、事業決定に至る手続など、事業決定以前に説明して欲しい。
15	市民ミュージアムにおける浸水対策（高台移転等）をして欲しい。 (同趣旨ほか3件)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ミュージアムは、浸水被害から収蔵品を守るため、高台に移転するか、収蔵庫を高いフロアに作り替えて欲しい。(3件) ・台風19号による被害を踏まえ、市民ミュージアムは、民間提案にあったように陸上競技場内に整備するのではなく、アクセスの悪さと人々の関心の薄さを克服できるよう武蔵小杉駅や溝の口といったターミナル駅の駅前に別途整備して欲しい。

3 再編整備計画に関連するもの（117件）

No	意見の要旨	意見の要旨（内訳）
16	<p>昨今の自然災害リスクの高まりを踏まえ、浸水対策・災害時対応の役割を明確化して欲しい（遊水地、発電機、備蓄倉庫、防災かまど、防災トイレ、十分な大きさの移動経路）。</p> <p>（同趣旨ほか15件）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水害対策として、等々力陸上競技場の地下に巨大雨水貯水池や横浜市の日産スタジアムのように一帯を遊水地となるように作り替えるべきである。（3件） ・ 等々力緑地は大雨が降ると浸水するので、浸水対策を講じる必要がある。（6件） ・ 今後台風や災害が増加するであろうことを考え、新横浜公園のように遊水地機能を持った公園として防災機能を高めつつ、多摩川河川敷と一つながりになるよう整備して欲しい。（2件） ・ 低い土地なので先日の台風19号を踏まえ、再開発によって住宅地の方に水が流れ込む構造にならないようにして欲しい。 ・ 大規模災害に備え、最悪を想定した時に等々力緑地にどのような機能をもつ施設が必要なのか、といった考えに基づいた施設の形態（屋根付きの有無等）を考えて欲しい。 ・ 広域避難場所としての施設（発電機、備蓄倉庫、防災かまど、防災トイレなど）を整備して欲しい。 ・ 避難場所としても使える芝生の広場を整備して欲しい。 ・ 災害時の避難場所として機能する緑地での移動をより簡潔に行うため、例えばペDESTリアンデッキなどの十分な大きさの移動経路を設置し、各施設への移動が簡単に行える仕組みがあるとより良い場所になる。
17	<p>民間活力の導入が進むことにより、収益性の高い部分が重視され、拡張されることにより、今まで誰もが寛ぐことができた空間が減少してしまうのではないか。</p> <p>（同趣旨ほか11件）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民間活用の導入が進むことにより、収益性の高い部分が重視され、拡張されることにより、今まで誰もが寛ぐことができた空間が減少してしまうのではないか。 ・ 建造物等の優先によって木々や草花が減っていくのは悲しいが、その中で、立派な施設よりも誰もが使える施設を整備して欲しい。（3件） ・ 子供や高齢者それと共に動物にも優しい緑の多い緑地の名に恥じないスポーツ公園として整備して欲しい。 ・ 等々力緑地を他の地域の方々が真似をしたくなるような、自然と融和しながらの整備として欲しい。（6件）

		<ul style="list-style-type: none"> ・四季折々に楽しめるガーデンがあるとよい。また、ガーデンには車椅子でゆったり回れる園路を整備して欲しい。
18	<p>アクセスを改善して欲しい（直通バス、川崎縦貫鉄道、路面電車、車道整備）。</p> <p>（同趣旨ほか6件）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・等々力緑地～武蔵小杉または武蔵中原間の直通バスの運行（フロンターレの試合日）を希望する。 ・アクセス改善に向け、等々力緑地駅が計画されていた川崎縦貫高速鉄道線を、PFI事業により東急株式会社に実現して欲しい。 ・例えば、路面電車等を小杉方面から走らせるなど、アクセスの改善に努めて欲しい。 ・新丸子、小杉方面に車で行くルートの確保や、小杉駅直通バスやこどもの国線のような鉄道、平和島ポートレース場の様な、駅からの直通バスを平日、休日関係なく運行して欲しい。 ・等々力緑地が活性化するのであれば、緑地へのアクセスの向上は検討すべき重要な項目である。 ・民間施設を作るならそこで働く人がいるので、溝の口の神奈川サイエンスパークのような駅からの無料シャトルバスを循環させて欲しい。もちろん等々力住民の足になるものに限る。 ・現在の小杉神社からの中央道路を園路とするなら、これに代わる、遠回りにならずに小杉・新丸子方面に抜ける車道を整備して欲しい。
19	<p>サッカー専用（球技専用）スタジアム（できなければ可動席）の整備をして欲しい。</p> <p>（同趣旨ほか15件）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サッカー専用スタジアムをつかって欲しい。（10件） ・球技専用スタジアムを整備して欲しい。（2件） ・陸上競技場のサッカー専用スタジアムへの変更、又は可動式スタンドへの改修により専用スタジアムと同等の見やすさを実現して欲しい。（2件） ・等々力陸上競技場は陸上に特化すべき。 ・陸上競技場と球技専用スタジアムを別に建設して欲しいが、できないのであれば、等々力陸上競技場の改築の際に、観客席はピッチレベルより高くし、傾斜もある程度俯瞰で見られるようにするとともに、稼働席を設け、可能な限りピッチ際までせり出す仕組みで建設して欲しい。
20	<p>等々力陸上競技場（サイドバックスタンド）整備において、設備等（席数、傾斜、可動席、コンコース、トイレ）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・等々力陸上競技場ととどろきアリーナは、それぞれ今よりも立派な施設となれば、国際試合やコンサートなど、幅広い活用が見込まれると思う。 ・等々力陸上競技場を改修する際に、スタンドにメイ

<p>レ) の充実を図って欲しい。 (同趣旨ほか 19 件)</p>	<p>ンスタンドと同じかそれ以上の傾斜をつけてほしい。(2 件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・等々力陸上競技場の改築（古いスタンド側改修）を希望する。 ・等々力陸上競技場の Wifi 環境の強化（ほとんど使えない）を希望する。 ・サイド・バックスタンド再整備後の収容人員は、「スタジアム標準」のクラス S を満たす 4 万人以上となるように計画して欲しい。(2 件) ・陸上競技場の座席数が不足しているとともに、バックスタンドも座席の傾斜が少なく、子供はピッチが見えないため、座席数を増やし、角度を付けて欲しい。また、試合開催日の人の流れが悪いため、コンコースも広くして欲しい。 ・等々力陸上競技場内について、陸上レーン上に移動式観戦席の設置やサッカーゴール裏への固定椅子の設置を希望する。 ・等々力競技場のバック・サイドともに、外観は、メインスタンドと連続性が保てるような作りとし、観客席への屋根の設置、快適な観戦ができるスタンドの傾斜角の確保、ドリンクホルダー・背もたれの設置、飲食店・飲食エリアの充実、ゆとりのある観客動線確保、トイレの設置、Wi-Fi 環境の整備をして欲しい。また、座席ブロックの席数はメインと同じような列数にして欲しい。 ・等々力陸上競技場の再整備については、現状キャパオーバーの状況を踏まえると、35,000 席よりもう少し余裕のある席数を確保して欲しい。(2 件) ・音効果、水害時の緊急避難場所となるよう、陸上競技場バックスタンドのメインコンコース（現メインスタンドのコンコースの高さレベルを想定）に直接アクセスする歩行者アプローチ動線を設けて欲しい。 ・サッカーの試合が行われない時は芝のピッチを上昇させて屋根とするアリーナ兼用のスタジアムであれば、稼働率も高くでき芝の養生も容易である。 ・サッカーおよびバスケットボールが一か所でできる 4 万人規模の複合型室内スタジアムへの建て替えが望ましい。 ・等々力陸上競技場内だけではなく、試合時の待機列
--	--

		<p>のエリアの確保と当該エリアへの屋根の設置を行って欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来的に陸上、サッカー共に世界的な大会を開催でき、スポーツを身近に感じることができる環境を整備して欲しい。 ・市外(県外)から等々力競技場に来られるサッカーファンには「等々力は日本一のクソスタ(日本で一番サッカーが見づらいスタジアム)」と揶揄されていることを川崎市役所の人たちにちゃんと知ってもらいたい。 ・等々力陸上競技場の工事中の利用時も快適性を限りなく落とさない工程で行なって欲しい。 ・等々力陸上競技場の工事期間中は、移動式ゴール裏仮設スタンドを一つ作りホームとビジターを順番に工事する等で工期短縮して欲しい。
21	<p>魅力ある公園となるよう施設整備（ランニングステーション、ドッグラン、駐車場、園路（動線）、競技場周辺整備、室内型アスレチック、飲食店等）をして欲しい。 (同趣旨ほか 36 件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ミュージアムや公文書館の跡地にはみみっちく商業施設を建てるのではなく、ゆったり座ってビールを飲めるような草原と雑木林を育てて欲しい。 ・競技場やミュージアムの周辺に民間事業者の常設もしくは仮設の飲食店の設置を前提とした広場や歩道を整備して欲しい。 ・市民ミュージアムの辺りに小さなスーパーマーケットのようなものを設置して欲しい。 ・洒落たカフェのようなものもあると良い。(2 件) ・夜は大変暗くて怖いので、お店や施設が増えることで改善して欲しい。 ・小さなグリーンショップとそこに併設されたワークショップスペースがあるとよい。 ・小さなコンビニでもよいが、子供たちが公園で使う遊び道具やランナーが補給したい栄養食品、手袋、帽子、タオルくらいは販売する売店（買ったものを食べる屋内のスペースや自動販売機が並んでいるイメージ）があって欲しい。 ・子供たちを安心して遊ばせておけて、その周りでバーベキューができるという場所があれば、等々力が遠くてもやってくる親子連れやグループはいると思う。 ・ランニングやサイクリングをする際の拠点施設や休憩場所となるようランステーションを設置して欲しい。(2 件)

		<ul style="list-style-type: none"> ・アクセスの確保として大阪の長居公園のように駐輪場や駐車場を地下に数か所分散して設置して欲しい。 ・犬と気持ちよく散歩できる環境が欲しい。(2件) ・整備された散歩道だけでなく、芝生のドッグラン(リードなしで走らせることができる空間)が欲しい。 ・東急の駅からのアクセスが良くないためロッカーやシャワー、駐車場を整備して欲しい。 ・雨でもぬれずに走れる競技場外壁周辺のランニングコースを整備して欲しい。 ・小さな子供がメインで使えるような、ちょっとデコボコした土の(本当は芝生がいいのですが)広場を設置して欲しい。また、その広場の周辺を木々で囲むことで、緑も増えるし、自転車などが入りづらい雰囲気にもできる。 ・等々力陸上競技場周辺について、歩道の拡張や横断歩道の信号設置、自転車専用レーンもしくは道路表示の整備を希望する。 ・そもそも公園は多様な市民(老若男女、障がい者も含むすべての方々)が、緊張感不要で楽しめる場所であることが望ましいため、じゃぶじゃぶ池の側に限らず、公園を分断する車道の設置は避けて欲しい。 ・現在の等々力緑地は、全体的に統一性がなく、ただ無計画に手を入れて継ぎ接ぎだらけの公園になってしまっており、各施設を利用しづらい状況が生じてしまっているため、もっと動線について重きを置いて検討して欲しい。 ・公園内を安全に移動できる園路の整備も必要である。 ・雨の日も体を動かせる室内型のアスレチックがあると小さな子供の親は助かると思う。 ・等々力緑地内だけで使う車椅子の貸し出しを行うとともに、緑地内の歩道を車椅子もスムーズに進めるものにして欲しい。 ・ごみを焼却する清掃工場と競技場を併設するような、今までにない新しい複合施設にしてもいいのではないか。 ・市外からも含めて多くの人が訪れる機会も多い等々
--	--	--

	<p>力陸上競技場において、試合の有無に関わらず宿泊可能な設備（ソファベッド等）を備えたバルコニー席付き個室など、スタジアムならではのユニークな魅力を備えた宿泊機能を、サイド・バックスタンドの全面改築にあたって設置して欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・等々力水処理センターエリア上部の敷地に、3層前後の自走式立体駐車施設の構造物を設置し、駆体の周りに土を被せて構造物全体を覆い、小高い丘状の緑地広場を整備し、この丘状緑地広場と隣接する多摩沿線道路を挟んだ多摩川河川敷の土手との間の道路上部に人工地盤を設けて蓋をし、緑地広場から多摩川河川敷までをつないで連続させて欲しい。 ・中原区という川崎市の真ん中にある等々力緑地が、川崎市民の誇りと思える施設になって欲しい。 ・等々力緑地は川崎市において大きな面積を有する場所だが、利用者がほぼいないであろう場所や施設が多くあると感じているのでこの機会に見直して再構築し、公園全体がもっと市民や利用者で溢れる魅力ある公園にしてもらいたい。 ・ここだからできることを大切に、エンタテインメント施設より等々力に行こうと思えるような魅力がある公園、ただ遊ぶだけではなくて一生の思い出が生まれたりするような、そんな素敵な公園にして欲しい。 ・できるかぎり利用者目線で、今以上に魅力ある等々力となるよう整備して欲しい。 ・川崎市の全市的な重要課題である都市イメージの向上に資するため、陸上競技場（サイド・バックスタンド）の整備にあたり、川崎市のPRに大きく貢献する施設といった視点が大切である。 ・たとえば等々力緑地周辺の、趣があり観光資源となり得る神社仏閣をネットワーク化する施策、ハード面では緑道の整備や案内誘導サインの充実化、ソフト面では等々力緑地周辺名所旧跡巡りや、観光キャンペーンを企画し、等々力緑地エリア全体で連携した観光振興促進策を実施して欲しい。 ・中途半端ではなく、最大限の施設を建てる事業とすることで魅力を高め、人を集め、住民を集めることで税収を上げていくことを期待。
--	--

		<ul style="list-style-type: none"> ・等々力陸上競技場は、速やかな客席の拡張が望まれる。 ・公園をどう運用していくか十分にイメージし、例えば公園内で市民が日々のアクティビティを楽しんだり、また大規模催事開催時に人々が集まったりするシーンと、緑や水辺や広場がスムーズに連動して生かされるよう、配置・広さ・機能・動線について考慮して欲しい。 ・民間事業者に施設運営を委託するなど、民間のノウハウをうまく活用すべきと考える。
22	<p>健全者だけではなく、障害者や高齢者も気軽に訪れることができるようインクルーシブ遊具の設置やリハビリ施設の複合化をして欲しい。 (同趣旨ほか2件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・車いすに乗っていても一緒に遊べるインクルーシブ遊具を設置して欲しい。 ・次の100年に向けて、障がい者も健全者もともにもっと気軽にスポーツをする場、公の施設として未来を担う子どもや中高生が誇りをもって競技の目標として「等々力で決勝を」と目指すことができる場であって欲しい。 ・例えば、リハビリ施設とスポーツ施設が同じ施設内あるいは敷地内にある、または川崎市版未病バレーを実施するなど、公共のスポーツ施設そのものに大胆な考え方の再考や新たな発想が必要である。
23	<p>川崎フロンターレや川崎ブレイブサンダースとの協働により、公園の魅力向上を図って欲しい。 (同趣旨ほか2件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・JリーグとBリーグで共に優勝を目指せるレベルのチームが同じ公園内で興行している場所は日本でも等々力緑地だけである。プロの興行としての施設と市民利用の設備を充実させるべきである。 ・代々木公園や新横浜公園の様に、屋外にバスケットゴール（オールコート）を設置し、川崎ブレイブサンダースに協力してもらいながら、様々なイベントを開催して欲しい。 ・フロンターレと共に等々力エリアをスポーツだけでなく、経済面、社会福祉の面でももっと活気のある魅力ある空間になるように作って欲しい。
24	<p>整備に対する財源を確保（ふるさと納税、寄付金の活用等）して欲しい。 (同趣旨ほか2件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・等々力陸上競技場などの整備は、支出ばかりではなく、財源についてしっかり目を向け、制度上可能であれば、寄付金やふるさと納税を利用すべきである。(2件) ・等々力陸上競技場などの整備に寄付金やふるさと納税を実施し、集まる金額に応じて施設や設備についてある程度、計画に幅を持たせられるとよい。

4 今後のスケジュールに関すること（3件）

No	意見の要旨	意見の要旨（内訳）
25	民間活力導入方針案の公表時期はいつか。	・民間活力導入方針案の公表時期はいつか。
26	各施設の具体的な事業手法（PFI、P-PFI など）の検討時期はいつか。	・各施設の具体的な事業手法（PFI、P-PFI など）の検討時期はいつか。
27	立場が不明確な提案者に、長期間にわたり無償にてノウハウの提供を一方的に求めることは、一般に民間企業にとって受け入れることが難しい内容であるため、事業化に至る期間を短縮する必要がある。	・立場が不明確な提案者に、長期間にわたり無償にてノウハウの提供を一方的に求めることは、一般に民間企業にとって受け入れることが難しい内容であるため、事業化に至る期間を短縮する必要がある。

5 その他（18件）

No	意見の要旨	意見の要旨（内訳）
28	等々力緑地を快適に利用できるよう維持管理水準を改善して欲しい。 （同趣旨ほか17件）	<ul style="list-style-type: none"> ・等々力緑地の中の水車が動いていないのでまた生き返らせてほしい。（緑地内に小川を） ・休憩場所にホームレスが居着いており、子供が怖がって使えない。早急に解決して欲しい。 ・散策したりベンチで憩う人が他の大きな公園に比べるとほとんどいない。桜や梅、藤は小規模で、これだけの緑地が生かし切れていない。 ・大きな面積を占める釣り池は、有料なため入ることができず、せつかくの開放的な景観が有効的ではない。 ・現在の等々力緑地は、ある目的を持った人が、そこだけに行ってすぐ帰る場所のようで、目的以外の時間を過ごす空間ではない。 ・陸上競技場の12番ゲート付近における、壁打ちテニスや野球のボールを打ち付ける音で目が覚めたり寝付けないことがある。この機会に、壁打ちなどボール遊びができない環境整備を希望する。 ・夏の夜中の騒ぎ（若者の花火、酒宴の大声）も時々ある。モスキート音を流すなどの対策を希望する。 ・陸上競技場内外でトイレの数が不足しており、解

	<p>消して欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釣り池近傍の食堂は、外見が古くメニューも乏しいため家族連れが利用したいと思えない。 ・フロンターレの試合開催時に駐輪場のキャパが少ないため、緑地内のあちらこちらに自転車が駐輪されている。 ・最近のフロンターレ人気もあり、ホームゲーム開催の際にはすぐに席が完売になり試合を観戦することができない。 ・釣り池はどちらかといえば年配者向けのヘラブナ釣り専門であり、若い人たちが好むルアーフィッシングやフライフィッシングができない。 ・市民ミュージアムについては、施設内にカフェ等がないため、散歩中に一息つける場所がなく、家族連れが昼食を取れる施設もない。また、立派な映画館施設があるにも関わらず、あまり有効利用されていない。 ・緑地内をジョギングできるルートがないとともに、自転車専用レーンがないため歩いているときにすぐわきを自転車が走るような危険な状態のままになっている。 ・緑地内には、都会ではあまり見かけない野鳥（カワセミ等）等が生息しているが、保護されたり管理されているとは思えない。 ・今後来ると思われる地震等の災害時の避難設備としての説明が明確になっていない。 ・下水道設備の工事は、完成時期（工事概要を示す看板の記載の完成時期）がその都度更新されており、いつ工事が終わるかわからない。その影響もあり、施設周辺はかなり密度の高い藪状態になっておりゴミが放置されているなど、防犯上も問題がある。 ・公園全体を見渡すととにかくごちゃごちゃしていて広いスペースがない。
--	---